

令和3年4月18日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

IT×農業×観光で能勢は成長できる

- ・美しく伝統ある里山を守り
次世代が引き継ぐ。
- ・特色を生かし若者に知次あふれる町。
- ・能勢から世界へ。
- ・世界で勝負できる産業を育てる。

自己紹介

29歳 和歌山大学経済学部卒業
株式会社MYWAY(IT)代表取締役
未来農園代表(農業) 妻・子ども2人



火倉としや

希望にあふれ誇りある能勢
里山未来モデル実現へ

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

(こちらもご覧ください)

私たちも
自信をもって
推薦します!

日本維新の会 代表
松井 一郎

大阪維新の会 代表
吉村 洋文

大阪9区支部長
衆議院議員
足立 康史

箕面市豊能部支部長
上島 一彦

箕面市豊能部副支部長
塩川 恒敏

箕面市豊能部支部顧問
参議院議員
梅村 聡

大阪9区
維新議員団一同

能勢の
未来をつくる!

町・府・国の
連携力UPで

おおた^{ほろ}が掲げる3つの実行

- 1 儲かる農業の仕組みをつくる
- 2 安心の子育て環境をつくる
- 3 役に立つ政治行政をつくる

プロフィール

1981(昭和56)年生まれ 39歳

- ・川西緑台高等学校 卒業
- ・同志社大学 工学部 卒業
- ・株式会社 U-will 代表

2010年にご縁あって
能勢で農業を始める。
4年前に能勢に移住。
2020年10月 能勢町議
補選 初当選。



おおた
ゆうすけ

能勢町議会議員候補
大阪維新の会公認



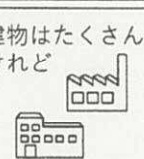


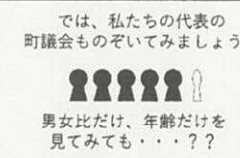


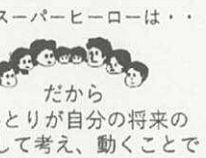
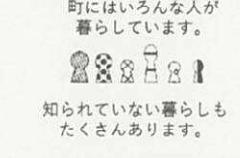
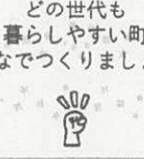
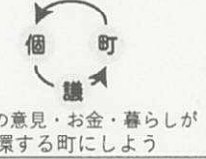
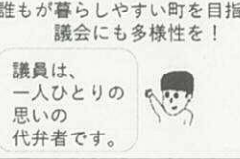
39歳

投票日▶4月18日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

令和3年4月18日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

\議員の活動/ \町政と議会の情報/		誰にでもわかるように発信します 積極的に町民の声を届けます		無所属	能勢の暮らしのゼミナール 代表 持続可能な町づくり 身近なことから取り組みます 1980年生 吹田市出身 大阪外国語大学卒業
もしもスーパーヒーローが現れたら 	全国一位!!  能勢町は生物多様性が	町の建物はたくさん建つけれど 		いのうえかなこ 井上加奈子	
一 厳しい財政 廃校 後継者不足と空家問題 町の問題 	では、私たちの代表の町議会もぞいでみましょう!  男女比だけ、年齢だけを見てても・・・??	子どもが遊び みんなが集える公園 	どうしてひとつもないんだろう? 		
でも、スーパーヒーローは・・・ だから一人ひとりが自分の将来のこととして考え、動くことで 	町にはいろんな人が暮らしています。  知られていない暮らしもたくさんあります。	どの世代も暮らしやすい町 みんなでつくりましょう! 			
個 町 議 みんなの意見・お金・暮らしが循環する町にしよう 	誰もが暮らしやすい町を目指し、議会にも多様性を! 議員は、一人ひとりの思いの代弁者です。 				

(こちらもご覧ください)

この20年で人口が5,000人、減少しました。

それは都計法を導入して「鎖国政策」にした時からです。泣く子と法律には勝てませんが、「この法律をどうするか、このままでいいのか、私は議会での発言権を得て、町長様にお話し申し上げたく思っています。そして、地方創生、新庁舎のもと能勢町を前進させたい。そして、以下①~④のことに取り組みます。今回、私はマイク(拡声機)を買いました。30W、高性能、800m先迄聞こえます。再度、軽トラにこのマイクを積んで路上に立ち、最後のお願いを申し上げます。再度、3度目の立候補でございます。

- ①市街化調整(停止)区域、この鎖国政策を開いて失われた20年を解さなければ、人口1万人を回復することは出来ないでしょう。分かりやすく申しますと、不動産店がお客様を乗せて、建材店が砂やセメントを積んで、材木店が、そして生コン車が走り、飲食店が多くの職人様でにぎわう町にすることでございます。
- ②能勢栗増産課を新設して今や全国ブランド「銀寄」を大量生産、一大産業を起こして、能勢町の栗を「世界農業遺産」の登録に向けて1本でも多くの「銀寄」を末代に残しましょう。
- ③能勢町営斎場 家族葬スペースの増床を考えます。現地「実測済」でございます。
- ④道の駅の更なる拡充と発展を考えます。「この店を守ることを、能勢町の次の生命線にするでしょう。

私の主な履歴です。能勢町農業委員、能勢町東土地改良区理事、能勢町消防団員(10年)、能勢栗振興会会長、大阪府果樹振興会副会長、能勢町世界農業遺産推進協議会委員、池田市役所主事補(2年)、東京都に5年半在住(大和ハウス工業株式会社販売特約店他勤務)、大普建設株式会社代表取締役(25年)、大阪府建築士会会員、城跡会副会長、下最寄(財産区)議長、下田尻長寿会会長、中谷家九代目当主(72才)、柔道初段

その昔、米国35代大統領「ケネディ」という人は申されました。人間の意思の力は大きい。時には世界(能勢町)をも動かすだろう。しかし、人間の1人の力(ナカタニさん自身の1票)には限界があると、「私は能勢高校に学びました。」以来50数年、今もって、大きな自信と「誇り」を持っておっております。皆様「ナカタニヒロシ」を宜しくお願い申し上げます。



大阪府認定農業者
道の駅(能勢町観光物産センター生産者)

中谷博

投票日▶4月18日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

令和3年4月18日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

動
け
ば
変
わ
る

★環境保全の町・のせ

気候危機宣言自治体に！
環境景観条例の制定
バランスの取れた生態系を
農林業者への支援
医食同源。安心安全な食環境を

★住民が主役

開かれた議会に
みんなで考える地域交通
常設型住民投票条例の制定
公共施設の改善
避難訓練の実施



無所属



なんば
きみこ

難波 希美子 一九六一年、大阪市生まれ。大阪成蹊女子短期大学卒業。公益社団法人大阪自然環境保全協会、里山保全管理・野生鹿調査能勢町担当。一般社団法人縮小社会研究会理事。PEACE MARKETのせスタッフ。

行政を監視し 議会に風穴を！



八木
おさむ

プロフィール

- 1956年 石川県で生まれる 現在 64歳
- 1977年 能勢農場建設に参加
- 1980年 府立北野高校定時制卒業
- 1993年 町会議員に初当選
- 1998年 ダイオキシン問題が発覚、住民と共に取り組む
- 2007年 能勢高校PTA会長
- 2008年 町会議員を辞職し町長選挙に立候補
1618票で落選
- 2009年 町会議員選挙で当選
- 2011年 学校再編の是非を問う住民投票条例制定の直接請求を住民と共に取り組む
- 2013年 町会議員を引退 通算5期20年務める
事務所を開設し、住民運動のセンター的な役割を担う
議員志望者を受け入れて研修を後押し、彼女は2017年の町議選で当選し4年間務める
- 2015年 「能勢町見張り番」を結成し共同代表に

家族

妻と子ども6人
長女 真理子 1983年 長男 竜馬 1985年
次男 大志 1987年 三男 大地 1989年
二女 典子 1993年 四男 光平 1996年
生まれ

八木おさむ、その先頭に立って仕事をします

- 住民みんなが「自分の力だけで生活（自助）」できるなら、「役場の仕事（政治）」は必要ありません。
- 政治の力で「限られた財源を活用して住民を支援する機能（公助）」こそ、役場の大事な役目のひとつです。
- 能勢町の限られた財源が、住民のために有効に使われているかをチェックすることは、議員の重要な仕事のひとつです。しかし現状はどうでしょうか。
- 町長と党の議員ばかりでは、議会は形骸化します。多様な意見が交わされてこそ活性化した議会です。

（この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです）

（うらもご覧ください）

投票日▶4月18日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

令和3年4月18日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)



プロフィール

おく久明 無所属

- 平成5年 能勢町立歌垣小学校 卒業
- 平成8年 能勢町立東中学校 卒業
- 平成11年 大阪府立刀根山高等学校 卒業
- 平成16年 近畿大学 法学部法律学科 卒業
- 平成17年 辰巳法律研究所 勤務
- 平成29年 辰巳法律研究所 退職
- 平成29年 能勢町議会議員 当選

**みんなが主役!
みんなが参加の
まちづくり**

4月1日から減便・廃止になった
町内路線バスに変わる移動手段の
1日も早い確保を!

借金支払額が府下1位で
7年後には赤字に転落しそうな財政状況で
**30億円もの費用をかけた
公共施設の再編整備に反対!**



これまでの活動報告や
将来へのビジョンは
こちらからご覧いただけます。

<http://nosegoiken.livedoor.blog/>



おく久明

ひさあき



プロフィール

なかうえ昭彦

1972年 能勢町生まれ 49歳

- 能勢町立久々小学校、西中学校 卒業
- 大阪府立能勢高等学校 卒業
- 2009年 能勢町議会議員 初当選(連続3期)
- 能勢町消防団 副団長(兼西方面隊長)
- 能勢町畜産連合会 監事

- 【経歴】
- 大阪府子ども会連合会 評議員
 - 能勢町PTA協議会 会長
 - 能勢町子ども会育成会 会長



これまでの活動報告や将来へのビジョンは
こちらからご覧いただけます。

<http://nosegoiken.livedoor.blog/>

4月1日から
減便・廃止になった
町内路線バスに変わる
移動手段の
1日も早い確保を!

借金支払額が府下1位で
7年後には赤字に転落しそうな財政状況で
**30億円もの費用をかけた
公共施設の再編整備に反対!**

**能勢の明るい
暮らしのために!**



なかうえ昭彦

あきひこ

至誠にして動かざる者は未だこれ有らざるなり。

(しりもご覧ください)

投票日▶4月18日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

令和3年4月18日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

拓きます! 笑顔と希望あふれる未来を!



公明党公認
もり
た

森田のり子

(現職)

■ごあいさつ
1期4年間、温かいご支援を賜り、感謝の思いで走ってまいりました。

一つ一つのお声に誠実に取り組み、平成30年の災害時には決壊した護岸や土砂崩れの復旧に、国・府と連携して災害対応にあたり、早期に復旧することができました。

さらに、本庁窓口でのバスポート発行手続きなどの多くの実績を築くことができました。

これからも森田のり子は能勢町の輝く未来の実現のため、全力投球してまいります。

私のビジョン

- 防災・減災対策の強化
- 移動支援の充実で交通対策を促進
- 産業誘致の促進で若者の雇用拡大
- 産後ケア事業の更なる充実
- 保健・福祉・医療の関係強化の推進

■プロフィール

- 1956年11月18日生まれ
- 鹿児島県国分市立国分実業高校卒業 (現霧島市立国分中央高校)
- 資格：防災士・工業簿記1級・機械製図1級
- 趣味：トールペイント、カメラ、映画鑑賞、美術鑑賞
- 自己アピール：「何事にも前向きに挑戦」

私たちも応援します!

公明党代表	山口 那津男
参議院議員	石川 博崇
参議院議員	山本 香苗
倉垣在任	狭間 隆
柏原在任	前田 幸秋
松風台在任	豊山 武

誰ひとり取り残さない 岡本ひとしは現場主義!



『教育・福祉の充実と人権擁護』

連合大阪推薦
大阪府人権擁護士

岡本ひとし

教育

子育て支援の拡充

環境

自然エネルギーの有効活用

福祉

地域社会が応援する仕組み

人権

差別は絶対あかん!
コロナ差別等の
人権侵害を救済
する法整備。
男女共同参画の推進

労働

誰もが再チャレンジ
できる社会

岡本ひとしプロフィール

大阪学院大学卒・2005年初当選
能勢町監査委員(現)・議会副議長(元)
豊能郡環境施設組合議会議長(現)
大阪府人権擁護士(交付番号 28002)



(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

(うらもご覧ください)

投票日▶4月18日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

令和3年4月18日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

走ります! 尽くします! あなたの声を町政に!



公明党公認

にし 河

西かわたくみ

(現職)

■ごあいさつ

温かいご支援をいただき、2期8年間、感謝の思いで働かせていただきました。

なかでも農林業の振興や子どもたちの安心安全のための通学対策を最重要課題と位置づけて取り組んで参りました。

西かわたくみは、今後も「安全で安心して暮らせるまちづくり」を目指し全力で取り組んで参ります。

私のビジョン

- 防災・減災対策の強化
- 小・中・高連携の教育の充実
- 交通対策、高齢者移動手段の確保
- 企業誘致の促進と若者の雇用拡大
- 農林業振興推進と山林資源の活用

■プロフィール

- 1954年1月15日生まれ、67歳
- 大阪府立能勢高校卒業
- 能勢町議会2期
- 元大里区長、元PTA会長
(旧久佐々小学校、旧西中学校、能勢高校)
- 資格：防災士

私たちも応援します!

- | | |
|---------------|--------|
| 公明党代表 | 山口 那津男 |
| 参議院議員 | 石川 博崇 |
| 参議院議員 | 熊野 正士 |
| 参議院議員 | 菊井 浩一 |
| キック・フォー・ヘア | 中野 祐子 |
| 能勢町レジャーホール 会長 | 茂崎 康弘 |
| 文化芸術庁 子育てママ | |

(うらもご覧ください)

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

誰もが、デジタル化社会が より良い豊かな生活に つながる優しい町

コロナ感染拡大防止から、「デジタル化社会の実現」に向けた改革が急速に進められています。進化するデジタル化に、誰もが取り残されず、優しいまちを構築してまいります。

誰もが、安心・安全、 満足できる町の新たな 交通システムの導入

令和5年度から本格実施のロードマップが描かれています。町の特徴を活かし、誰もが、利用しやすく、便利な、安心・安全な新たな交通システムを構築してまいります。

誰もが、安心して住める 地域医療体制の充実

国民健康保険診療所は令和3年度末に竣工します。これを機に、誰もが安心して暮らせる地域医療の充実とサービスをめざし、引き続き強く働きかけてまいります。

豊中高校能勢分校への 行政支援

地域協働推進校事業特別校として地域特性の課題探求の学びと行政が引き続き連携協働を図るとともに、能勢町で学べる環境づくりを求めてまいります。

「東郷観光案内所」を 活かした新たな展開

併設する農産物販売「能勢けやきの里」の新たな展開により、能勢の新鮮野菜の満足度を更にアップし、「野間のだけやき」とともに能勢ファンを増やす取組みを求めてまいります。

誰もが安心して住みたい住み続けたい優しい町づくりは、誰もが願っています。そんな中、コロナ禍で地域社会の希薄化が進むことが心配されますが、誰一人も孤独、孤立することなく、顔の見える町の良さと、地域のコミュニティ力を活かし、住民の皆様のねがいを反映し、安心・安全、活力ある元気な町づくりをめざし、全力で活動してまいります。

地域の担い手づくりと 農業支援体制の確保

豊かな自然を守り、農業・農地の継続を図る為にも、高度産業農業を始め、様々な農業関連事業や農業支援体制の確保を図り、若者がいきいきと定住できる能勢町の実現をめざし、具体的な施策を求めてまいります。

獣害対策と食品等への活用

獣害対策は防護策と個体数の抑制をはかる捕獲との両輪だと考えます。また、捕獲されたシカ、イノシシを特産品として取り組むべきと考え、実効性のある対策を求めてまいります。

国道477号線 未整備歩道の早期整備

通学路でもありハイカーの道です。安全・安心して利用できるよう、歩道整備実現に向け強く働きかけてまいります。

青空と緑あふれる "のせ"の未来に向け



プロフィール

- 昭和30年(1955年)8月11日生まれ 65歳
- 大阪府立能勢高校卒業
- 豊中市役所退職
- 能勢町議会議員 現在1期目

平田かなめ

環境教育担任委員
猪名川上流広域「みどり処理施設組合議会議員」
「座右の銘」 初志貫徹

投票日▶4月18日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

令和3年4月18日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

まだまだやれますー！
まだまだやりますー！



長尾よしかず

新型「コロナ」から住民の生命と健康を守ります。

命より大事なものはありません。ワクチンの着実な接種と新型「コロナ」ウイルス対策を全力で支援していきます。

新たな移動手段を求めます。

移動手段を持たない高齢者など交通弱者の地域内や生活圏内の「地域交通」を構築することが重要です。

自宅近くから目的地まで徒歩での移動を要しないような移動のあり方、「ドア・トゥー・ドア」による需要に応じた利便性のよい移動手段の構築を求めていきます。

高齢者の住みやすい町づくりをめざします。

高齢者の住みやすい町は、どの世代にとっても住みやすい町です。住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、行政、福祉団体、地域全体で見守るという能勢ならではの風土づくりをめざします。

広域連携の可能性を求めます。

人口減少や高齢化は、様々な分野で行政課題が発生し、その果たすべき役割はより大きくなり、町単独での行政運営ではより厳しい状況になります。

これまで、ごみ処理や消防業務など広域連携を進めていますが、今後各分野の行政課題においてその可能性を求めていきます。

農地の保全と高度産業化の推進をめざします。

農地は、農産物を生産するだけでなく、人々の生活に緑と潤いを与え、まちづくりの上からも保全は欠かせません。しかし、農地経営は、高齢化などにより深刻な状況です。町では農地の約5%（40ha）を農業企業などの誘致による活用を示しています。この実現が能勢の発展につながるよう具体化を求めていきます。

議会改革を進めます。

議員定数、議員報酬、町長・議会議員の同時選挙を早期に検討し提案します。住民への議会報告会など意見交換の場の実現と議会のライブ中継をめざします。

絶対ぶれません！



プロフィール

S29年9月19日生まれ(66歳)
S48年3月 能勢高校卒業
S48年4月 能勢町役場(27年9ヶ月在職)

H17年4月 能勢町議会議員初当選
現在4期目 能勢町議会 議長

(こちらもご覧ください)

くらし第一へ7つのお約束

	国保加入者 2年連続ひとり1万円支給 引き続きがんばります
	国民健康保険税の 値上げストップ
	介護保険料の 引き上げ許しません 制度の充実を
	希望すれば誰でも PCR検査が受けられよう コロナ対策
	住民参加で 交通問題にとりくみます
	30人学級をめざして がんばります
	新規就農者への支援と 戸別所得補償を 国に求めます



中西けんじ

希望の持てる能勢町へ
日本共産党

ごあいさつ
バス減便は「生活といのちの問題」と考え、アンケートに取り組み、「高い国保で生活が苦しい」との声にこたえ、国保で1万円支給を実現させました。
これからも住民の声が生きる能勢町へと、みなさんと力を合わせてがんばります。

プロフィール 1965年生まれ、55歳。能勢町垂水在住。町立岐尼小・西中、府立桜塚高、大阪電気通信大卒。2013年初当選。総務民生常任委員会副委員長、豊能郡環境施設組合議会議員。農民組合大阪府連事務局長。家族は妻、一男一女、母。

中西顯治 検索

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

投票日▶4月18日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

令和3年4月18日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

for 能勢 『住むことに幸せを感じる
能勢のために』



大西のりひろ

みなさんの『夢希望声』が能勢の明日を決めます

おおにし

新しい交通移動システムの確立

○基幹交通（能勢町から町外への移動）と地域交通（能勢町内の移動）の新しいシステムを確立します。

—基幹交通（能勢町から町外への移動）—
町内の交通拠点地と町外にある能勢電鉄の最寄り駅（山下駅・妙見口駅）を、現在の公共交通機関（阪急バス）で結びます。

—地域交通（能勢町内の移動）—
町内の各地区と町内の交通拠点地を結ぶ地域福祉委員会等による無償ボランティア輸送（能勢町が車両、保険料、燃料費等の維持経費を負担）を主な移動手段とし、スクールバス、公共交通空白地有償運送も併用。

子育て世代のために

○小中学校（年間 38000円～42000円）、保育所・認定こども園（給食費・行事費に上限 4500 円の補助を実施）の給食を無償化することにより、子育て世代の経済的負担を軽減します。

○アフタースクール（学力向上支援事業）の充実拡大と子ども食堂の併設により、子どもたちの学びと育ちを支援します。

高齢者をまもる

○在宅介護・訪問介護制度確立と小規模多機能施設（旧歌垣小学校に開設予定）の活用により、高齢者をまもります。

産業育成と企業誘致

○生産者・商工会・観光協会と連携して、大阪・京都・神戸へ1時間の立地条件を活かした産業育成に取り組みます。

投票日 令和3年4月18日（日）

期日前投票

選挙当日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭、疾病などの事由に該当すると見込まれる方は、期日前投票を行うことができます。

投票期間：令和3年4月14日（水）から令和3年4月17日（土）まで

投票時間：午前8時30分から午後8時まで

投票場所：能勢町役場 新庁舎 会議室（現役場本庁舎となり）

不在者投票

選挙当日に能勢町外の住所地に仕事や就学のため居住している方や、病気などで不在者投票指定施設に入院又は入所されている方は、不在者投票を行うことができます。

選挙権

今回の選挙の選挙人名簿に登録されていない方及び投票日までに転出届をされた方は、投票することができません。

選挙人名簿に登録されるには、年齢満18年以上の日本国民で、登録基準日（4月12日）において引き続き3ヶ月以上、能勢町に住所を有していなければなりません。

詳しくは、能勢町選挙管理委員会まで 電話072-734-0479（直通）

さあ投票
選挙の主役は
あなたです

投票に行こう！



大事な投票、忘れずに！

めいすいくん

投票日▶4月18日（日）投票時間▶朝7時から夜8時まで

（この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです）

（こちらもご覧ください）